

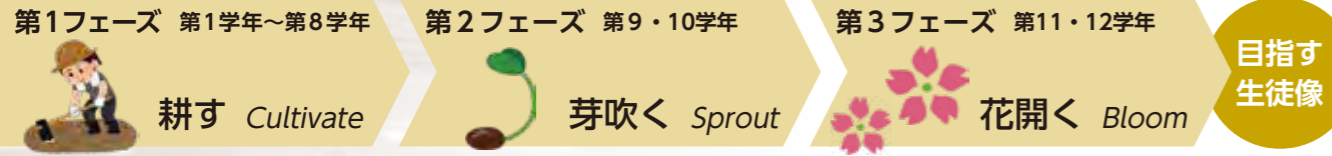
まなぼう なかまと まなぼう じぶんから

教育課程 概要

小学校、中学校、高等学校段階をそれぞれ円滑に接続し、発展させるために教育内容の節目を工夫して論理的思考力を高めるとともに、異学年や異文化経験者等と交流し、国内外で様々な体験活動を行います。

教育課程は変更になる場合があります。

【一貫性の考え方】12年間で3フェーズでつないで「目指す生徒像」へと成長します。



第7学年から、新たな仲間が加わります。「芽吹き」、「花開く」ために、この「耕す」期間が重要です。

育てたい力

第1学年～第6学年 (小学校段階)	第7学年～第12学年 (中学校・高等学校段階)
<p>～基礎学力の定着の徹底と 個々の児童の特性に応じた指導～</p> <ul style="list-style-type: none"> ①論理的に思考する力 ②身近な事柄について、外国語で簡単なやり取りができる力 ③身近な人々と協働することができる力 ④体験から課題を見いだす力 	<p>～幅広い教養を活用し、生徒自らが 将来に向けて個性と能力を発揮できる指導～</p> <ul style="list-style-type: none"> ①批判的に吟味する力 ②幅広い話題について、外国語で明確かつ的確に考えを表現できる力 ③多様な人々と協働することができる力 ④体験を踏まえて省察する力

3つの特色

特色1 探究的な学び

考える方法を知り、根拠に基づいて思考する力の向上 教科等における探究的な学びと独自の探究プログラムの実施

【探究プログラム：立国LEADERプログラム】

LEARN	EXPERIENCE	ACTION	DEVELOP	EXPRESS	REFLECT
→様々な課題を解決しようと意欲的に学ぶ	→多くの経験をし、その経験を学びにする	→学んだことを行動にうつす	→学びを発展させる	→学んだことを表現する	→学んだことを様々な場面に反映する

小1 生活	小2 生活	小3 総合的な学習の時間	小4 総合的な学習の時間	小5 総合的な学習の時間	小6 総合的な学習の時間	中1 総合的な学習の時間	中2 総合的な学習の時間	中3 総合的な探究の時間	高1 総合的な探究の時間	高2 総合的な探究の時間	高3 キャリアプランの実現
-------	-------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	---------------

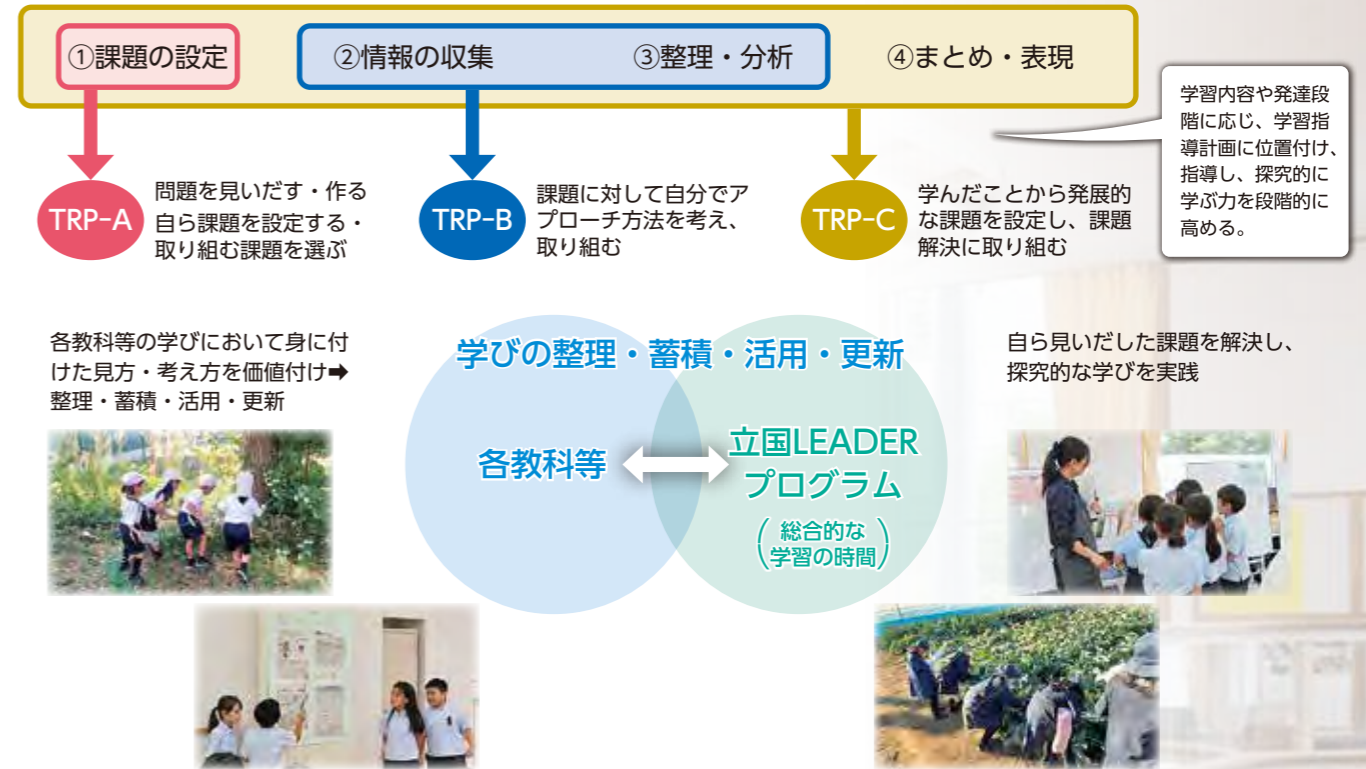
小学校段階						中学校・高等学校段階								
第1フェーズ						第2フェーズ			第3フェーズ					
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12			
<ul style="list-style-type: none"> ●体験から「なぜ」を発見 →リサーチクエスチョン (RQ) の基礎作り ●探究的な学び方の基礎作り →立国探究プランを各教科等で実施 						<ul style="list-style-type: none"> ●RQの基礎作り、検討、設定 ●「自然科学」「人文社会」の両分野について探究的な学びを実践 →探究的な学びのプロセスの体験 			<ul style="list-style-type: none"> ●人間の在り方生き方を探究 ●国内の課題を探究 ●世界の課題を探究 →LAP[®]で実践 			<ul style="list-style-type: none"> ●国内外で発信 ●進路実現に活用 		

※LAP：リーダーシップ・アクションプログラム (Leadership Action Program) 全員が海外で研究、インターンシップ、ボランティア等の活動に参加します (国内研修と成果発表を含めて3か月間程度実施予定)。

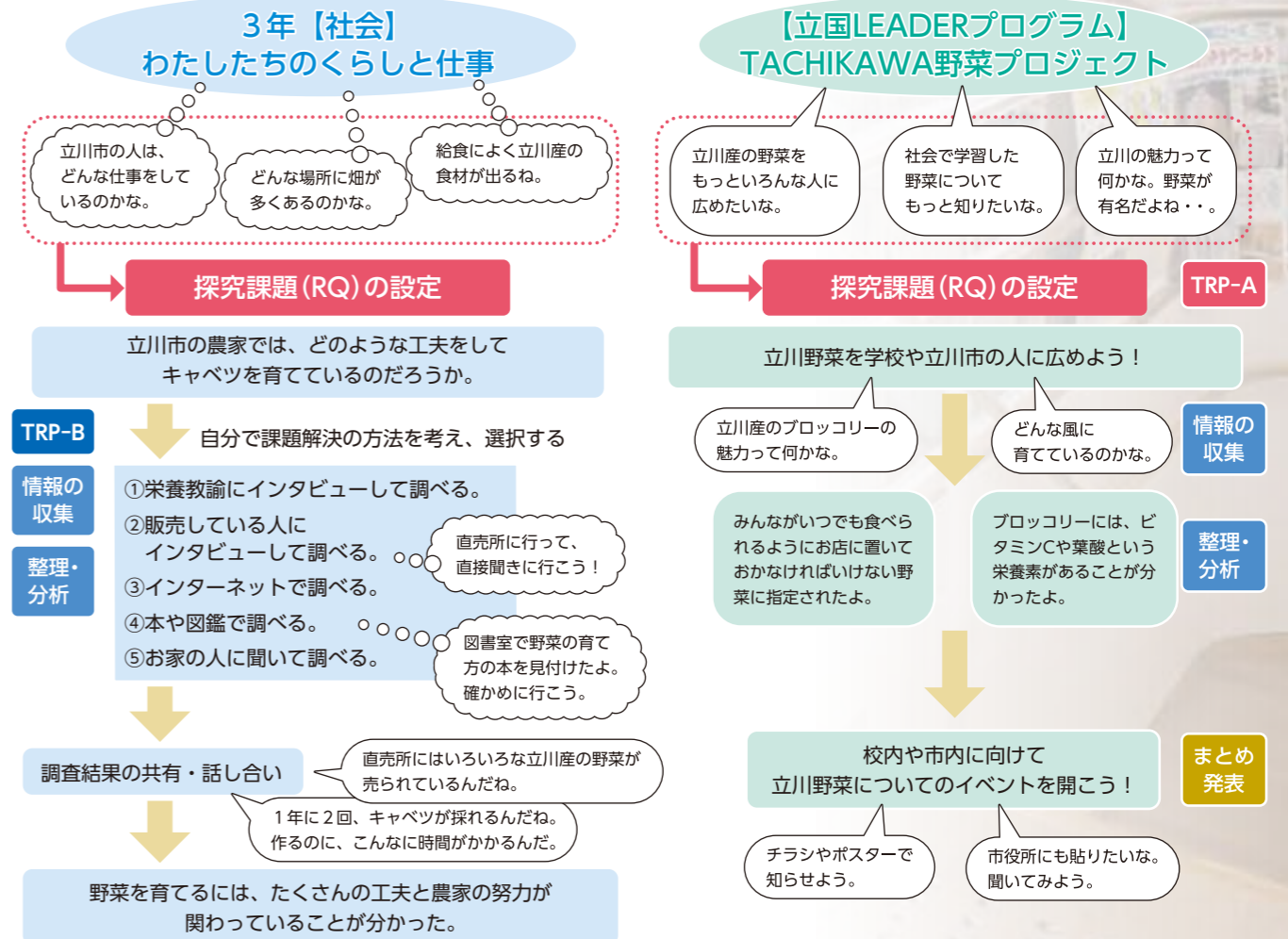
小学校段階の探究的な学び

探究的な学び方を身に付けるための各教科等で実施する「立国探究プラン (TRP)」の蓄積・活用を通して、探究的に学ぶ力を高めます。

立国探究プラン (Tachikoku Research Plan) → 探究のプロセスを3つのフェーズに分け、各教科等の学びの中で実践



探究的な学びの例



特色2 語学力とそれを支える言語能力

世界で通用する語学力の育成とそれを支える言語能力の向上



- 第1学年から週4時間の英語の授業を実施、義務教育の9年間で通常の学校より1000時間以上多く外国語を学習
- 英語を実践する機会や第二外国語にふれる機会として、東京都教育委員会のプログラムを活用

プログラム例 ※令和8年度現在のものであり、変更になる場合があります。

次世代リーダー育成道場

国内事前研修で様々なことを学び、その成果をもって留学にチャレンジする都立高校生等を支援するプログラム。このプログラムをとおり、世界を舞台に活躍する国際感覚豊かでたくましい若者を東京から輩出していくことを目的としている。

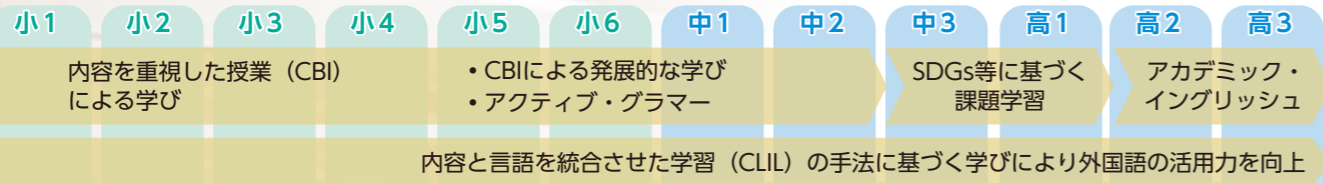
東京体験スクール

より多くの都立高等学校等において、在籍する生徒が日本にいながら国際交流機会を得られ、国際理解を深めることができるよう、海外からの留学生の受入拡大を推進している。

※「Tokyo GLOBAL Student Navj」へのリンクです。「動画一覧」の頁をご覧ください。



語学力 (外国語教育)



小学校段階						中学校・高等学校段階							
第1フェーズ						第2フェーズ			第3フェーズ				
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
短時間学習 (Eタイム) ※全校種を通じて少人数や習熟度別の指導を工夫													
英語教育													
<ul style="list-style-type: none"> ● 専科教員や外国人指導者、JETプログラムを活用した授業 ● 聞く・話すなど体感する授業から、読み・書きを取り入れた授業へ ● ICTの活用による海外姉妹校との交流 						<ul style="list-style-type: none"> ● 英語によるプレゼンテーション 			<ul style="list-style-type: none"> ● 英語によるディベートや論文の作成 				
多言語教育「マルチリンガルスタディⅠ」出会う						多言語教育「マルチリンガルスタディⅡ」深める							
<ul style="list-style-type: none"> ● 特別活動等で様々な言語と出会い、言語のおもしろさにふれる。 ● 自分とは異なる人々、暮らしや文化があることを知る。 ● 児童会やクラブ活動で学びの場を広げる。 						<ul style="list-style-type: none"> ● マルチリンガルスタディⅠの学びを参考に、より知りたい言語を第二外国語として選択し、授業で深める。 ● 様々な機会を捉えて実際に活用してみる。 							
《到達目標の目安》						英検3級レベル		英検準2級レベル		英検2級レベル		英検準1級レベル	
第1学年は東京外国語大学と英語の成果検証を実施						第2学年からはケンブリッジ英検を実施							

言語能力

小学校段階						中学校・高等学校段階					
第1フェーズ						第2フェーズ			第3フェーズ		
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
● 国語や生活科を中心に主として体験と言葉をつなぐ活動		● 国語や算数、理科を中心に主として論理的に文章を読んだり考えたりする活動		● 国語や算数、理科を中心に主として多面的に追究する活動		● 地域調査、文献調査基礎			● 地域調査、文献調査発展		
● 特別講師による指導、助言		● 理数分野等における発展的学習		● 理数分野、人文社会分野等における発展的学習		● 研究成果の発信 (日本語・英語)			● 論文作成 (日本語・英語)		
● 探究プログラムの企画、実行											



グローバルマインドセット・カリキュラム

英語教育、マルチリンガルスタディⅠ・Ⅱ、LAPの3つを相互に関連付け、グローバル人材としての素地を育成

	小学校段階						中学校・高等学校段階					
	第1フェーズ						第2フェーズ		第3フェーズ			
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
英語教育	内容を重視した授業 (CBI) による学び 内容と言語を統合させたCLIL的な学習						アクティブ・グラマー CLIL		SDGs		アカデミック・イングリッシュ	
多言語教育	様々な言語と出会い、様々な人々、暮らしや文化があることを知る。						学びたい言語を選び、深める。		実際に活用してみる。			
LAP	立国LEADERプログラム (生活科→総合的な学習の時間→総合的な探究の時間) の内のLAP											

小学校段階の英語教育について

- 低学年では、Journey (東京都教育委員会が本校用に作成したテキスト) を使用して、外国人指導者と共に「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと〔やり取り〕」、「話すこと〔発表〕」、「書くこと」の基礎から学びます。
 - 初めは「聞くこと」を重視します。
 - 音声に十分に慣れ親しんで「話すこと〔やり取り〕」に取り組みます。各ユニットの最後に「話すこと〔発表〕」活動を行います。
 - 「書くこと」は徐々に学びます。
- 2学級を4展開して少人数の指導をします。
 - 標準クラスと発展クラスの習熟度別2コースを設定します (第2学年からは応用クラスも設定)。Journeyの他に欧米の実践を参考にして厳選した洋書も活用します (洋書の使用割合はクラスによって異なります)。
 - クラス分けは、授業時の様子や定期考査の結果等を基に行います。
- 低学年では週4時間の英語の授業の内1時間は、「Eタイム」として週3回、朝15分に分割して行います。
 - テキストを活用して復習 (補充) や予習をします。
 - フォニックス (※) を学習します。
 - ※ 「英語の綴りと発音の規則性を学び、英語を正しく読めるようになるための学習方法」
 - 文部科学省や東京都教育委員会の教材、CD、絵本等も活用して発展的な学習をします。

CLIL的な学習ができるよう他教科等との関連を意識したテキスト (1年生)



▲表紙

多言語教育「マルチリンガルスタディⅠ」出会うについて

中学校・高等学校段階で、自分の将来の生き方を視野に入れた言語選択や、言語や国に対する深い興味・関心に基づいた、積極的・主体的な言語選択につながるようにします。

東京外国語大学や中央大学等と連携して、月ごとに6言語を学習	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	韓国語		中国語			ドイツ語	スペイン語	フランス語				アラビア語
1年生	【体験重視】遊び・スポーツ・(歌・ダンス)											
2年生	【体験重視】食生活 ※給食とコラボレーション											
3年生	【体験重視】衣服 (民族衣装)・年中行事											
4年生	学校生活											
5年生	地理 (自然)											
6年生	地理 (産業)											

- 2か月に1回程度実施します。毎時間、挨拶を含み、国際理解とともにテーマに関連する音声言語と文字言語に出会います。
- 年1時間 (8月か1月)、全校でその他の言語にふれあう機会を創出します。その際はテーマ (地域等) を決めて言語を選択し、必要に応じて「チーム立国人材バンク」(※) に登録した保護者の方にもご協力いただきます。
 - ※ 様々な教育活動に保護者の方のキャリアを生かして、教育活動の充実を図るために設置する組織。

特色3

学びを実践する学校行事 グランドデザインに基づく学校行事の充実



小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	高1	高2	高3	
自己管理能力、多様な人々と協働する力、人や社会に貢献する行動力												
<ul style="list-style-type: none"> 地域、東京都を知る。 英語の基礎を試す。 			<ul style="list-style-type: none"> 日本を知る。 英語の力を充実させ、海外で活用する。 			<ul style="list-style-type: none"> 新しい仲間と協働する。 			<ul style="list-style-type: none"> 日本を深く知る。 海外で探究活動を行う。 			<ul style="list-style-type: none"> 生き方を考える。
小学校段階						中学校・高等学校段階						
第1フェーズ						第2フェーズ			第3フェーズ			
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
スピーチコンテスト (日本語・英語) / プレゼンテーション大会 (日本語・英語) / ディベート大会 (日本語・英語)												
日本の伝統・文化教室 (芸術理解教室・芸術鑑賞教室、体験、海外姉妹校への紹介) 異文化間交流 地域の学校との継続的交流 海外留学生受入												
<ul style="list-style-type: none"> 入学式 生活科見学 	<ul style="list-style-type: none"> 生活科見学 TGG体験 	<ul style="list-style-type: none"> 立川市内見学 西多摩宿泊体験 	<ul style="list-style-type: none"> 島しょ宿泊体験 社会科見学 	<ul style="list-style-type: none"> 農業体験 社会科見学 国内異文化体験 	<ul style="list-style-type: none"> 海外姉妹校訪問 社会科見学 百人一首 立志式 	<ul style="list-style-type: none"> 入学式 立国スプリングキャンプ TGG体験 	<ul style="list-style-type: none"> 校外学習 英語合宿 職場体験 百人一首大会 	<ul style="list-style-type: none"> 校外学習 国内研修旅行 前期課程修了式 	<ul style="list-style-type: none"> 海外調査(研究(LAP)) 救命講習 	<ul style="list-style-type: none"> 海外研修旅行 	<ul style="list-style-type: none"> 卒業式 	
《小中高全体行事》 体育祭 (1学期) 文化祭 (2学期) 合唱祭・音楽祭 (3学期) 定期考査 (各学期)												

グランドデザイン (2頁) 「育成すべき資質・能力」との関係

生活科見学/社会科見学、立川市内見学、農業体験、百人一首	2②
西多摩宿泊体験、島しょ宿泊体験、国内研修旅行、体育祭、文化祭、音楽祭	2②, 3②
芸術理解教室 (小学校段階) → 芸術鑑賞教室 (中学校・高等学校段階)	1①→2②
救命講習	3③
チーム立国ゼミ、校外学習	3②
TGG体験、国内異文化体験 (宿泊)、海外姉妹校訪問、英語合宿、海外研修旅行	2③, 3②
スピーチコンテスト/プレゼンテーション大会 / ディベート大会	2①③
職場体験	3②③
LAP	2②③, 3②③

研修施設例

TGG : TOKYO GLOBAL GATEWAY

東京都教育委員会が開設した施設。児童・生徒が、外国人との会話や外国の文化等にふれる機会を増やし、英語を積極的に使う態度を身に付けられるよう、体験的で実践的な学習を行う場を提供。



1年生の主な行事

1 学期		2 学期		3 学期	
入学式	交通安全教室	始業式	俳句教室	始業式	学年末考査
対面式	セーフティ教室	生活科見学	終業式	芸術理解教室	修了式
消防写生会	期末考査	期末考査	文化祭 (学習発表会)	音楽祭	
体育祭	終業式			席書会	
				スピーチコンテスト	
				幼稚園交流体験	

「キャリア教育」

- 12年後、そして、卒業20年後を見据えたキャリア教育の実施
- 社会の一員として、どのように社会に関わっていききたいか、同時に、どのように関わっていくべきかという価値観を形成



「プログラミング教育」

- 教科目標を達成するためのプラグド、アンプラグドのプログラミング学習の実施
- 基礎的なPC技能の向上を目指したPCスキルアップタイムの継続的な実施

【プログラミング的思考の育成】 各教科等の内容を指導する中で実施

※プログラミング的思考

- ①目標をもつ。流れを見通す。
- ②動きに分ける。動きを集める。
- ③置き換える。
- ④組み合わせる。
- ⑤改善する。
- ⑥考える。表現する。

	低学年	中学年	高学年
重点項目	①、②、④、⑥	①、②、④、⑤、⑥	①、③、④、⑤、⑥
学習内容 (例)	特別活動「たまごちゃんを案内しよう」 UP 算数「ひき算のひっ算」 UP 音楽「はくをかんじてリズムをうとう」 UP 生活科「あそびのたつじんあつまれ」 P	理科「風やゴムのはたらき」 UP 算数「かけ算の筆算」 UP 「円と球」 P 体育「跳び箱運動」 UP 音楽「いろいろな歌の響きを感じ取ろう」 P	理科「電磁石の性質」 P 「電気の性質とその利用」 P 算数「正多角形」 P 社会「自動車工業のさかんな地域」 UP
使用教材 (例)	True True・レゴブロック We.do、SPIKE・MESH・ルビイの冒険等 ※その他、プログラミングソフト等も活用予定		

【基礎的なICT技能の向上・情報モラル】 教科等の学習や朝の時間等を活用して継続的に実施

	低学年	中学年	高学年
情報モラル	● タブレットを使用する際の約束やきまり ● IDやPWの取扱い ● インターネットの利用環境	● 相手への影響 ● 情報の発信・交流する際のマナーやルール ● 不適切な情報への対処・認証の重要性の理解	● 他人や社会への影響・情報の権利・尊重 ● ルールやマナーの社会的意味の理解 ● 不正使用や不正アクセスへの理解
基礎的な技能	● 基本的操作 (起動・終了、ログイン・ログオフ等) ● タッチペン・フリック入力等による文字入力 ● ファイルの保存・呼び出し	● キーボードなどによる正しい文字入力 (ローマ字入力) ● 電子ファイルの検索	● キーボードなどによる文字の正確な入力 ● 電子ファイルのフォルダ管理

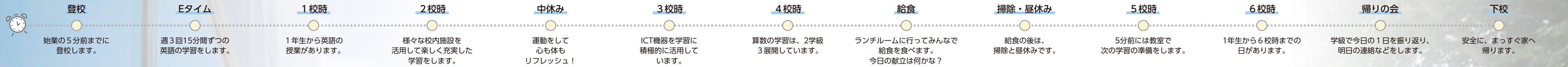
【実際の取組】 ★PCスキルアップタイム★ タイピングの練習 ★プログラミング★ 「たまごちゃんを案内しよう」 (True True使用)



でかけよう あたらしい せかいへ

Go on journey to a New World

附属小学校の1日



時間割 (例)

校時	月	火	水	木	金
朝の会 (健康観察等)					
	朝会	Eタイム	Eタイム	たちこくタイム	Eタイム
1	国語	英語	英語	国語	英語
2	体育	生活	音楽	生活	体育
3	道徳	国語	国語	体育	国語
4	音楽	算数	算数	算数	算数
給食、掃除、昼休み					
5	国語	図工	学活	国語	生活
6		図工			
帰りの会 (個人発表活動等)					

※5時間授業の場合は、14:30～15:00頃に下校します。
 ※学年に応じて、6時間授業の回数が増えます。
 ※月曜・木曜は5時間目の後に給食・昼休みがあります。

給食 (義務教育段階のみ)

栄養教諭と調理員さんが作る、おいしい自校給食です。

〈和食〉
有機栽培人参使用
●牛乳
●人参ふりかけごはん
●おいしいジョーズ
●小松菜のごま和え
●煮いだんご

〈洋食〉
クリスマスメニュー
●牛乳
●ツナミックスライス
●鶏のクラッカー揚げ
●かぶといんげんのスープ
●ミルクウェイ

〈世界の給食〉
～インド料理～
●牛乳 ●ピリヤニ
●ビーンズチャウダー
●ブロッコリーサラダ
(立川市産ブロッコリー使用)
●ミックスゼリー

諸費用

	小学校段階 (6年間)	中学校・高等学校段階
入学料・授業料	なし	なし(中学校) / あり(高等学校)
宿泊行事費	約50万円	約55万円
教材費等	約40万円	約42万円
給食費	東京都からの補助金対応	東京都からの補助金対応

●義務教育段階を対象とした就学援助は、区市町村教育委員会で行っています。詳細はお住いの区市町村にお問合せください。
 ●第10学年からは、都立高等学校と同額の入学料と授業料、教科書代などが掛かります。就学支援金等の制度もあります。

【制服等にかかる諸費用 ※小学校段階】 (税込)

品名	価格	品名	価格	品名	価格	品名	価格
●ジャケット	17,820円	●制服	4,180円	●制帽	4,180円	●体育着 (上)	2,700円
●長袖シャツ	3,410円	●ラップキュロットスカート (●)	16,720円	●ネクタイ	1,870円	●体育着 (下)	2,900円
●制帽 (夏用)	3,190円	●半袖ポロシャツ	4,180円	●スラックス	11,550円	●リボン	1,760円
●上履き	2,200円	●がついているものは指定品です。(※全員購入します。) その他は仕様指定や任意での購入物品です。 ※ハーフパンツ、ラップキュロットスカートはどちらかを選択して、購入します。					

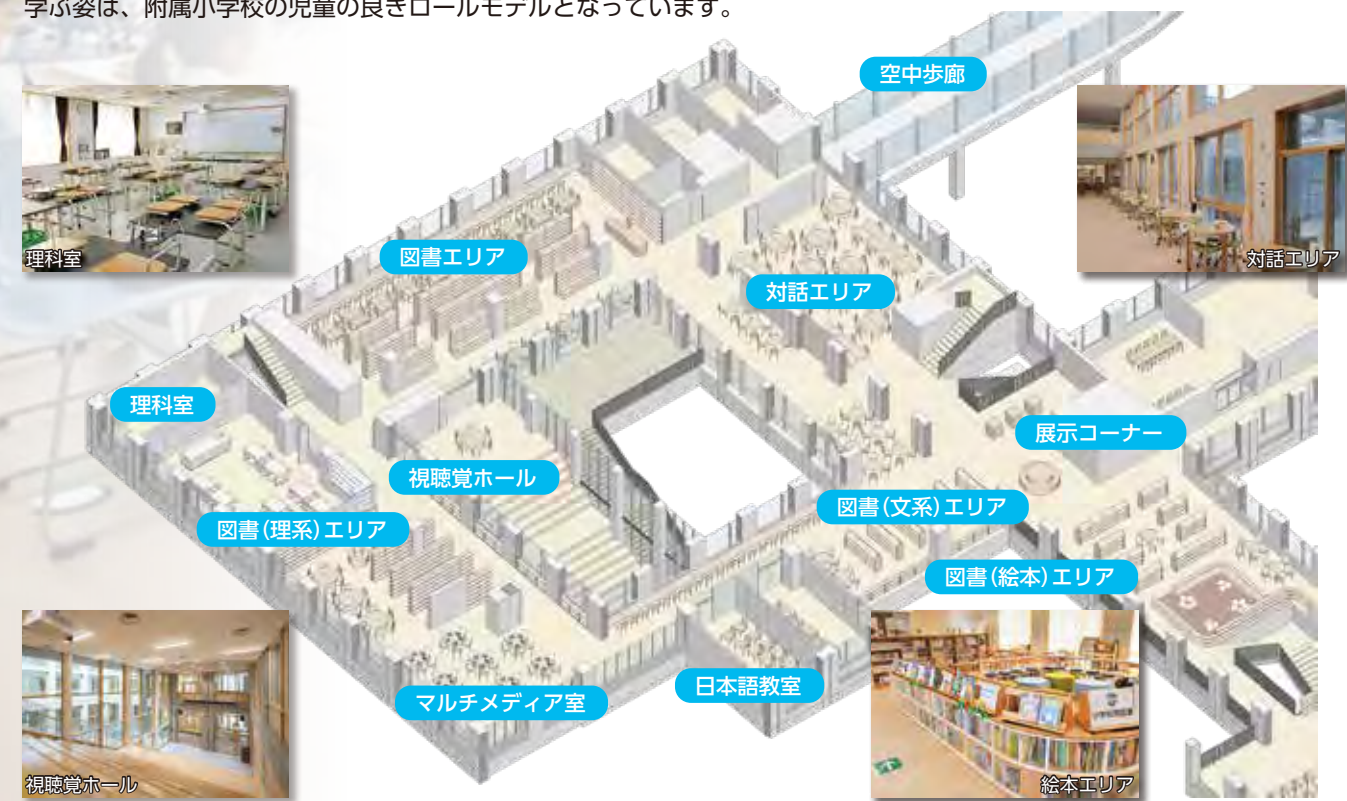
- 通学のきまり**
- 交通ルール、マナーを守り、安全な登下校に努めます。
 - 公共の交通機関を使い、安全上の観点から立川駅や国立駅からのバス利用を原則とします。(令和8年度現在)
 - ア 立川駅北口⇒立川国際中等教育学校 (バス)
 - イ 学校まで1km圏内のバス停利用
 - ①高松町二丁目 ②立川六小 ③下弁天
 - ④北第一公園西 ⑤西町一丁目北
 - ウ 自宅、西国立駅から徒歩 (学校から1km圏内)
 - 道路の歩き方、電車・バス・モノレールのホームや停留所での待ち方、車内での過ごし方のマナーを守ります。

施設・設備



探究的な学びの中心となる施設 Heart of School ラーニング・commons

ラーニング・commonsは、本校がHeart of Schoolと位置付けている学びの拠点となる施設です。図書館、マルチメディア室、視聴覚ホール、自習室の機能を一体化し、調べて、意見交換し、発表するという探究的な学びに取り組むための施設が一つのフロアに揃っています。小学生から中学生が利用することから、異学年交流の場ともなっており、中学生が熱心に学ぶ姿は、附属小学校の児童の良きロールモデルとなっています。



入学決定方法 概要

下の内容は、令和7年度のもので、正式な内容は、令和8年5月末に公表予定の「令和9年度 東京都立小学校入学決定に関する実施要綱・同細目」を確認してください。

【参考】令和7年度実施済の内容です。

項目	一般枠募集	海外帰国・在京外国人児童枠募集
1 募集人員	男女各29名	男女各6名
2 通学区域	新宿区、世田谷区、渋谷区、中野区、杉並区、練馬区 八王子市、立川市、武蔵野市、三鷹市、青梅市、府中市、昭島市、調布市、町田市、小金井市、小平市、日野市、東村山市、国分寺市、国立市、福生市、狛江市、東大和市、清瀬市、東久留米市、武蔵村山市、多摩市、稲城市、羽村市、あきる野市、西東京市、瑞穂町、日の出町 ※ 指定された区域内であっても、通学に負担過重とならないかどうかを十分に検討してください。	海外帰国・在京外国人児童の募集人員についての入学決定の実施の結果、未充足人員があった場合は、これを加えたものを一般枠の募集人員とします。
3 対象	平成31年4月2日から令和2年4月1日までに出生した者で、 (ア)及び(イ)に該当する者 (ア) 保護者と同居している者 (イ) 項目2の通学区域内に住所を有し、入学後も引き続き通学区域内から通学することが確実な者。または、応募資格の審査を受け、承認を得た者 ※ 1学年のみ募集します。	【共通事項】 ●平成31年4月2日から令和2年4月1日までに出生した者 ●保護者と同居している者で、出願時に項目2の通学区域内に住所を有し、入学後も引き続き通学区域内から通学することが確実な者。または、応募資格の審査を受け、承認を得た者。 (1)日本国籍を有する者 【共通事項】に加え次に該当する者 保護者に伴って連続して1年以上海外に在住している者。または、保護者に伴い連続して1年以上海外に在住していた者で、入学日現在当該海外在住期間終了後1年以内の者。 (2)外国籍を有する者 【共通事項】に加え次に該当する者 連続して1年以上海外に在住していた者で、入国後の在日期間が入学日現在、原則として1年以内の者。 ※ (1)及び(2)とも1学年のみ募集します。
4 募集案内	令和7年9月1日(月)から配信 ※ 配信場所： 都立立川国際中等教育学校附属小学校のホームページ	令和7年9月13日(土)から配布 ※ 原則、指定した日に配布します。 ※ 配布場所は、都立立川国際中等教育学校附属小学校ですが、配布前に、本校が実施する資格確認が必要です。(項目9参照)
5 願書受付	令和7年10月14日(火)から10月21日(火)まで ※ インターネットを活用して出願し、かつ特定記録郵便により郵送したものを受け付けます。(上に記載した受付期間に本校が指定する郵便局に必着(郵便局留)です。持参は不可です。 ※ 上に記載した受付期間以降は受け付けません。	令和7年10月13日(月) 午前9時から午後3時まで 令和7年10月14日(火) 午前9時から正午まで ※ 本校への持参により受け付けます。 郵送による出願は認めません。
6 出願書類	実施要綱及び募集案内参照	実施要綱及び募集案内参照
7 日程	第1次(抽選) 令和7年11月11日(火) 午後2時開始 ※ 志願者が一定数を超えた場合のみ実施します。 令和8年度入学決定においては、男女各200名程度を第1次通過者としてします。 第2次(適性検査) 令和7年11月22日(土)及び23日(日)時程は、第1次通過者に通知 発表 令和7年11月29日(土) 午前9時 第3次(抽選) 令和7年11月29日(土) 午前11時開始 ※ 第2次通過者を対象に実施し、合格者及び繰上げ合格候補者を決定します。 ※ 抽選結果発表後、合格者及び繰上げ合格候補者の保護者を対象に入学手続説明会を実施します。	第1次(抽選) 令和7年10月16日(木) 午後2時開始 ※ 志願者が一定数を超えた場合のみ実施します。 令和8年度入学決定においては、男女各20名程度を第1次通過者としてします。 第2次(適性検査) 令和7年11月2日(日) 時程は、第1次通過者に通知 発表 令和7年11月5日(水) 午前9時 第3次(抽選) 令和7年11月5日(水) 午後2時開始 ※ 第2次通過者を対象に実施し、合格者を決定します。 ※ 抽選結果発表後、合格者の保護者を対象に入学手続説明会を実施します。
8 検査方法	筆記、インタビュー、運動遊び、集団活動	口頭による質問、運動遊び
9 その他	●第2次(適性検査)の受検者の服装は、動きやすいものとしします。	●願書配布開始以前に、指定する日(原則、7月中)に本校で実施する資格確認を必ず受けてください。資格確認には予約が必要です。詳細は、6月中旬に本校ウェブサイトに掲載予定です。 ●第2次(適性検査)の受検者の服装は、動きやすいものとしします。

入学決定方法

求める児童像

- 季節の移ろいを五感で直に感じて自然の偉大さに感動したり、不思議に思ったりする子供
- 日本の伝統的な行事や地域の行事にふれて人々の営みやつながりを知る子供
- 絵本などの読み物や遊びを通じて想像したり、言葉を豊かにしたりする子供
- 積み木や折り紙など身の回りの多様な素材を使って形の面白さに気が付いたり、ものを形作ったりする子供
- 発見や気づきを大切に「なぜ、どうして」と問いかける子供
- 自分なりに答えを導こうと考え、行動する子供
- 人やものを自分のことのように大切にできる子供

適性検査の出題方針等

検査方法及び出題の方針

検査方法	大問	出題方針
筆記	①	物語を聞き、情報を整理しながら記憶して理解する力をみる。
	②	自然科学や日常の物事の関係性について理解する力をみる。
	③	数量や図形について理解する力をみる。
	④	論理的に物事を考える力をみる。
	⑤	指示された内容を正しく理解し、筆記用具等を使って取り組む力をみる。

検査方法	出題方針
集団活動	人と関わる力、貢献する力、発想する力等をみる。
インタビュー	質問に正対して答える力をみる。
運動遊び	指示された内容を正しく理解し、複数の動きを組み合わせ、体を動かす力をみる。



令和7年度実施 出題の方針



令和7年度実施 適性検査問題

適性検査問題(令和7年度実施) ※全9問より一部抜粋

【解答用紙】問題内容を聞いて解答します。

2

3

4

【問題内容と解答】

2

太い線の四角の中に、鬼のお面と豆の入ったますの絵があります。日本には、春、夏、秋、冬の季節があります。鬼のお面と豆の入ったますが使われる季節と同じ季節によく見かけるものや、よくとれて味がよいと言われるものがかかれた絵が、隣の4枚の絵の中に1枚だけあります。その絵を大きく○で囲んでください。

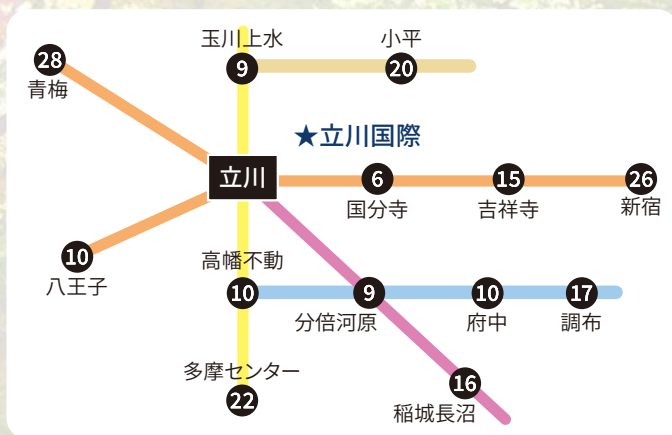
3

ジグソーパズルを完成させます。あと2ピースで完成します。枠からはみださずすき間なくぴったりとはまるピースの組合せとして正しいものはどれですか。右の4個の四角から正しい組合せを一つ選び、その下の四角の中に○をかいてください。

4

(別紙を使い、紙を2回倒し、紙の中の模様がどのように見えるか練習してから問題に取り組む。) 絵を見てください。これは、練習の時とは違う模様がかかれています。練習の時のように、この紙を矢印の方向に2回倒します。はじめに書いてある模様がどのように動くと思いますか。紙は動かさず、頭の中で答えを考えて、右の4枚の紙の中から一つ選び、大きく○で囲んでください。

アクセス



〈アクセス〉

JR立川駅北口・多摩都市モノレール立川北駅より
12番乗場 立川バス「北町」行き
「立川国際中等教育学校」下車（所要時間約12分）



〔小中高一貫教育校〕

東京都立立川国際中等教育学校附属小学校

〒190-0012 東京都立川市曙町3-13-15

TEL：(代表) 042-524-3903 (附属小) 042-526-7075

URL: <https://tachikawa-e.metro.ed.jp/>

